

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	シート区分	ページ
62211	監査事務事業	監査委員事務局	監査委員事務局	シートA	2
62222	全国都市監査委員会等関係事務	監査委員事務局	監査委員事務局	シートA	3

令和2年度 松山市 事務事業シート <シートA>

評価実施年度	令和2年度	評価対象年度	令和元年度
--------	-------	--------	-------

令和2年度	部局等名	監査委員事務局	課等名	監査委員事務局	担当グループ名	監査担当	連絡先	948-6616	
	部長名	大野 昌孝	課等長名	矢野 秋文	リーダー名	主幹	西村 光代	担当者名	主任 晶下 希
令和元年度	部局等名	監査委員事務局	課等名	監査委員事務局	担当グループ名	監査担当	連絡先	948-6616	
	部長名	橘川 浩司	課等長名	松谷 照仁	リーダー名	主幹	西村 光代	担当者名	主任 濱田 ひかり

1. 事業概要【Plan】 ※令和元年度の内容

事務事業名(施策コード)	62211	監査事務事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	1:直営
基本目標	市民とつくる自立したまち【自治・行政】		笑顔プログラム	個別プログラム	-	
政策	地方分権社会を推進する			重点プロジェクト	-	
施策	効率的な行政運営の推進			主な取り組み	-	
主な取り組み	効率的な行政を推進するための体制強化		市長公約	-		
取り組みの柱	行政評価の推進			-		
総合戦略	基本目標	-		取組み	-	
	政策	-			(総合戦略) 未来プロジェクト 該当有無	
	施策	-			-	
総合計画の実施計画掲載有無(R元)	2:無し	重点的取組事業該当有無(R元)	2:無し			
根拠法令, 条例, 個別計画等	地方自治法第195条等					
事業の目的(どのような状態にするか)	公正で合理的かつ能率的な市の行政運営確保のため、違法、不正の指摘にとどまらず、指導に重点をおいて監査等を実施し、もって、市の行政の適法性、効率性、妥当性を保障することを目的とする。					
背景(どのような経緯で開始したか)	地方自治法に監査委員制度の規定が設けられたことに伴い、普通地方公共団体に監査委員及び事務局が設置され、同法等に基づく監査を実施している。					
対象・事業内容(誰に対して、何をやるのか)	対象: 普通地方公共団体の財務に関する事務の執行及び普通地方公共団体の経営に係る事業の管理等 事業内容: 年間監査計画を策定し、これに基づき次の監査を実施(一般監査) ・例月現金出納検査 ・決算審査 ・定期監査 ・財政援助団体等監査 ・行政監査 年度当初に予見不可能な監査については、事案発生の都度、直ちに実施計画を作成のうえ監査を実施(特別監査) ・住民監査請求監査 等					
受益者負担の状況	負担の有無	3:負担する性質でない	「有り」の場合, 基準や金額等「無し」の場合, その理由			
始期・終期(年度)	昭和 22	~	令和 4	終期の種別	2:事業の継続・終了の検討時期	

2. 事業実施に係る資源の投入量【Do】

予算科目	会計	一般会計	款	総務費	項	監査委員費	目	監査委員費	R元予算措置時期	当初
				H30年度			R元年度		R2年度	
現計予算額(A) (単位:千円)				3,949			3,885		910	
決算額(B) (単位:千円)				3,423			3,321		910	
内訳 (単位:千円) ※H30→R元 決算内訳, R2→予算内訳	国支出金			0			0		0	
	県支出金			0			0		0	
	市債			0			0		0	
	その他			0			0		0	
	一般財源			3,423			3,321		910	
主な経費(単位:千円) ※R元→決算,R2→予算				臨時職員賃金		2,203千円	消耗品費		294千円	
				臨時職員保険料		348千円	印刷製本費		224千円	
				工事技術調査業務委託		185千円	工事技術調査業務委託		208千円	
特記事項(単位:千円) ※繰越, 補正, 流用, 事業統合等										
予算執行残額 (単位:千円)		(A)-(B)		526			564			

※決算額(内訳含む。)は四捨五入のため、実際の額とは異なる場合あり。

3. 前年度(R元年度)の事業検証・改善【Check・Action】

主な取り組み内容	例月現金出納検査、決算審査、定期監査、財政援助団体等監査、行政監査、住民監査請求監査					
主な取り組み内容の達成度	→	↑:年度当初目標以上 →:年度当初目標どおり ↓:年度当初目標以下	左記の理由として良かった点, 悪かった点など	監査計画に基づき市政の事務執行に対して公正不偏の立場で実施できた。		
施策への貢献度(目的の達成度を含む)	1:貢献している	左記の理由	監査を実施することにより、適正な行政運営の確保に貢献。			
事業の公共性	必要性	3	1:日常生活に不可欠(必需) 2:日常生活に不可欠ではない(選択) 3:どちらにも該当しない	公益性	3	1:より多くの市民に提供(共同型) 2:特定の個人・団体等に提供(個人型) 3:どちらにも該当しない
R元年度終了までに把握している環境の変化, 障害, 課題となっている事項	特になし					
R2年度の目標	適正な監査を実施することにより、公正で合理的かつ能率的な市の行政運営の確保に資する。		R2年度の主な取り組み内容(予定含む)	<ul style="list-style-type: none"> 例月現金出納検査 決算審査 定期監査 財政援助団体等監査 行政監査 	特に環境変化, 障害, 課題等解決のため, R2年度で取り組み改善策	特になし

令和2年度 松山市 事務事業シート <シートA>

評価実施年度	令和2年度	評価対象年度	令和元年度
--------	-------	--------	-------

令和2年度	部局等名	監査委員事務局	課等名	監査委員事務局	担当グループ名	監査担当	連絡先	948-6706				
	部長名	大野 昌孝	課等長名	矢野 秋文	リーダー名	主幹	西村 光代	担当者名	副主幹	岡本 陽子	主任	島下 希
令和元年度	部局等名	監査委員事務局	課等名	監査委員事務局	担当グループ名	監査担当	連絡先	948-6706				
	部長名	橋川 浩司	課等長名	松谷 照仁	リーダー名	主幹	西村 光代	担当者名	副主幹	岡本 陽子	主任	高木 真理子

1. 事業概要【Plan】 ※令和元年度の内容

事務事業名(施策コード)	62222	全国都市監査委員会等関係事務					事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)	事業区分	1:直営		
基本目標	市民とつくる自立したまち【自治・行政】					笑顔プログラム	個別プログラム	-				
政策	地方分権社会を推進する						重点プロジェクト	-				
施策	効率的な行政運営の推進						主な取り組み	-				
主な取り組み	職員の資質向上					市長公約						
取り組みの柱	実効性のある多様な職員研修											
総合戦略	基本目標	-					取組み	-				
	政策	-										
	施策	-										
総合戦略							(総合戦略) 未来プロジェクト 該当有無			-		
総合計画の実施計画掲載有無(R元)	2:無し		重点的取組事業該当有無(R元)		2:無し							
根拠法令,条例,個別計画等	地方自治法第195条等											
事業の目的(どのような状態にするか)	監査委員の連絡を密にし、監査委員制度の円滑な運営と健全な発展を図ることを目的とする。											
背景(どのような経緯で開始したか)	監査委員制度の誕生に伴い、制度また職務権限等について研究し監査委員制度の円滑な運営と健全な発展を図るため。											
対象・事業内容(誰に対して、何をやるのか)	対象:各都市の監査委員及び事務局職員 事業内容:諸会に参加し、監査委員相互の連絡、協力を図り、監査に関する研修、調査、研究の実施及び資料の交換、発表等を行っている。 ・全国都市監査委員会 ・西日本都市監査事務研修会 ・中核市監査(委員)事務局連絡会 ・四国地区都市監査委員会 ・愛媛県都市監査委員協議会											
受益者負担の状況	負担の有無	3:負担する性質でない		「有り」の場合、基準や金額等「無し」の場合、その理由								
始期・終期(年度)	昭和	22	～	令和	4	終期の種別	2:事業の継続・終了の検討時期					

2. 事業実施に係る資源の投入量【Do】

予算科目	会計	一般会計	款	総務費	項	監査委員費	目	監査委員費	R元予算措置時期		当初
									R元	R2年度	
				H30年度		R元年度		R2年度			
現計予算額(A)(単位:千円)				829		909		884			
決算額(B)(単位:千円)				643		796		-			
内訳(単位:千円) ※H30→R元 決算内訳、 R2→予算内訳	国支出金		0		0		0		0		
	県支出金		0		0		0		0		
	市債		0		0		0		0		
	その他		55		13		42				
	一般財源		588		783		842				
主な経費(単位:千円) ※R元→決算,R2→予算						全国都市監査委員会総会等旅費	358千円	全国都市監査委員会総会等旅費	361千円		
						西日本都市監査事務研修会旅費	180千円	西日本都市監査事務研修会旅費	153千円		
						全国都市監査委員会会費	149千円	全国都市監査委員会会費	149千円		
特記事項(単位:千円) ※繰越,補正,流用,事業統合等											
予算執行残額(単位:千円)				(A)-(B)		186		113		-	

※決算額(内訳含む。)は四捨五入のため、実際の額とは異なる場合あり。

3. 前年度(R元年度)の事業検証・改善【Check・Action】

主な取り組み内容	全国都市監査委員会、西日本都市監査事務研修会、中核市監査(委員)事務局連絡会、四国地区都市監査委員会、愛媛県都市監査委員協議会										
主な取り組み内容の達成度	→	↑:年度当初目標以上 →:年度当初目標どおり ↓:年度当初目標以下		左記の理由として良かった点,悪かった点など			諸会に参加することにより、監査委員、事務局職員の資質向上につながった。				
施策への貢献度(目的の達成度を含む)	1:貢献している		左記の理由		監査を実施することにより、適正な行政運営の確保に貢献。						
事業の公共性	必要性	3	1:日常生活に不可欠(必需) 2:日常生活に不可欠ではない(選択) 3:どちらにも該当しない			公益性	3	1:より多くの市民に提供(共同型) 2:特定の個人・団体等に提供(個人型) 3:どちらにも該当しない			
R元年度終了までに把握している環境の変化,障害,課題となっている事項	特になし										
R2年度の目標	諸会に参加することにより、監査委員の識見を深めるとともに、職員の能力向上をはかり、公正で合理的かつ能率的な市の行政運営確保に資する。			R2年度の主な取組み内容(予定含む)		・全国都市監査委員会 ・西日本都市監査事務研修会 ・中核市監査(委員)事務局連絡会 ・四国地区都市監査委員会 ・愛媛県都市監査委員協議会		特に環境変化,障害,課題等解決のため,R2年度で取り組む改善策		特になし	